

# 大森本町北町会

[大田区]

## ●業務フロー設計

首都直下型地震に備え、地域防災の会議や訓練などを重点課題として取り組んでいます。

災害時に備え、支援が必要な人が町内にどれぐらいおり、どのような支援が求められているかを把握するために、情報収集・蓄積に必要な作業のフローを整理しました。また、フローを実行可能なものとするために、重要度が高い、具体的な資料・書式等を作成しました。

## ●プロジェクトの流れ

### キックオフ

町会の方との初顔合わせを行いました。町会の活動内容を理解するために熱心に耳を傾け、プロボノチームメンバーみな、町会の方の熱意に心打たれました。

### 外部調査を実施

地域の見守り活動を行っている他団体を訪問し、ヒアリングを実施しました。他地域での取り組みを知り、メンバーの視点が大きく広がりました。

### 中間報告と方針の確認

これまでの調査結果を報告し、最終成果物の方向性を確認しました。町会からのフィードバックをもとに、成果提案に向けた作業を明確にしました。

### 成果提案

災害が起こったとき、支援が必要な方を助けるシステムをどのように作るのか。支援体制と、その体制を整えるために必要な資料・書式等を提案しました。



## ●成果物について

災害時の備えとして考えられる取り組みは多岐に渡ります。プロボノチームは、まず、現状調査や他団体の事例をもとに、作業の優先度や必要なツールを確認。具体的には、町会内の要支援者名簿、救急医療情報キット、支援チームの編成などを提案しました。

また、これらの活動を、住民に理解してもらい、地域で展開していくために、一般向けの案内文書や要支援者情報記入フォーム、支援チームの編成や要支援者名簿作成に関連する業務のフロー図など、すぐに実行に移していけるような資料・書式等を提供しました。

